

OECD

New & Forthcoming Publications News

発行：OECD東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035

OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtokyo.org> E-mail: tokyo.contact@oecd.org

OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

目次


注目の新刊	Highlights	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies	3
国民経済計算	National Accounts & Historical Statistics	
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension	4
税制	Taxation	
ガバナンス	Governance	5
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade	7
科学・情報技術	Science & Information Technology	
農業・食品	Agriculture & Food	8
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health	
雇用	Employment	
教育・訓練	Education & Training	
開発援助	Development	9
環境	Environment & Sustainable Development	10
地域経済	Urban, Rural & Regional Development	11
運輸交通	Transport	12
エネルギー	Energy	12
原子力	Nuclear	13

本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtokyo.org>

Highlights 注目の新刊

OECD Factbook 2008: Economic, Environmental and Social Statistics

 OECD Code: 302008011P1 ISBN: 9789264040540 pages: 294 ¥ 4,800




OECD Factbook 2008はOECDが発表する統計を包括的、ダイナミックにまとめた統計集である。100以上の指標によって、経済、農業、教育、エネルギー環境、海外援助、医療、産業、情報通信、人口・労働力、貿易投資、税制、公的支出、研究開発といった幅広い分野を網羅している。2008年版では、生産性指標を扱った一章を設けている。OECD全加盟各国と地域別の合計、さらにいくつかの統計については非加盟国のデータも掲載している。

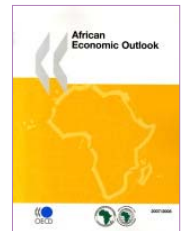
各指標は見開き2ページになっており、左ページには

その指標の解説、定義、国際比較の注意事項、長期傾向の評価、参考資料などを掲載している。右側のページにはその指標の主なメッセージが一目で分かる表とグラフを掲載している。各表にはStatLinkがついており、その統計をエクセルファイルで取り出せるようになっている。

OECD Factbook 2008は経済及び政策問題に携わるあらゆる人にとって、主要な参考ツールである。

African Economic Outlook 2007/2008

 OECD Code: 412008031P1 ISBN: 9789264045859 pages: 688 ¥ 11,100



African Economic Outlookは、OECDのEconomic Outlookで用いられている手法と、アフリカ開発銀行のアフリカ諸国についての知識を総合したものである。毎年アフリカ諸国数ヶ国の最近の経済状況と短期動向を審査することを目的として、独自の分析手法を用いた国別の分析を行う。共通の枠組みとして通常のマクロ経済モデルを用いて今年と翌年の予測値を出す他、社会的、政治的背景も分析している。また、世界経済の中にアフリカ経済の発展を位置づけて、アフリカ諸国の今後の見通しを各国比較できる総論が収録されている。この2008年版では特に技術、職業技能の開発に焦点を当てている。統計付録



が巻末に収録されている。

本書は、援助機関、投資家、被援助国の政策当局など、アフリカ及びOECD加盟国の官民双方の関心に応えるものである。

African Economic Outlookは、アフリカ開発銀行とOECD開発センターとの共同プロジェクトで、ヨーロッパ委員会から資金を得ている。

StatLink機能で掲載の表とグラフはエクセルファイルでダウンロードできる。

OECD Observer

 No. 266 Volume 2008 Issue 1
 OECD Code: 012008011P1 pages: 44
 No. 267 Volume 2008 Issue 2
 OECD Code: 012008021P1

OECD Observerは、OECD加盟国政府と非政府組織(NGO)が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育などOECDが活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げて、わかりやすく説

明し、政治色や偏向を排し、あくまでも客観的な分析を行っている。また、毎号、OECDが継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。

同誌のオンライン版からは、12,000ページを超える分析、統計、バックグラウンド情報にアクセスができる。

年間定期購読：隔月刊

ISSN: 0029-7054

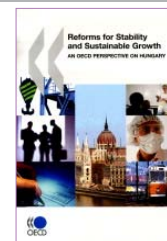
2008年価格：¥ 8,900

www.oecdobserver.orgにて、オンライン版をご利用いただけます。

General Economics & Future Studies 一般経済分析・予測

Reforms for Stability and Sustainable Growth:
An OECD Perspective on Hungary

OECD Code: 012008081P1 ISBN: 9789264043763 pages: 242 ¥ 4,100



2004年のEU加盟は、ハンガリーが中央統制経済から複数政党民主主義の下で運営される市場経済への移行に成功したことを証明している。しかし、ハンガリーの1人当たりの生産高はEU平均より相当低く、公的支出は歳入を大幅に上回っている。本書では財政を再建し持続可能な成長を推進して経済統合プロセスを加速させようとする現行の努力について、調査している。OECD加盟国の経験を引用しながら、こうした目標を達成するための構造改革を提案している。主なトピックは下記のとおり。

- 財政政策：赤字削減と歳入歳出をより成長に沿ったものにする。
- 医療改革：医療の効率と質の改善。
- 年金改革：人口高齢化における高齢者の所得保障。

- 雇用、社会政策：正規雇用を魅力あるものとする。
- 教育改革：人的資本の育成。
- SMEの推進：競争を増し、起業の成功を助ける。
- 技術革新：急速な生産性向上を促進する。
- エネルギー政策と環境：気候変動の脅威に立ち向かう。
- 行政改革：公共部門の実績の改善。
- 電子政府：公的なサービス提供を改善するために技術的進歩を用いる。

本書の概要では結論をまとめ、様々な分野における政策活動の相互関係に注目している。

OECD Economic Surveys



Ireland - Volume 2008 Issue 5

OECD Code: 102008051P1 ISBN: 9789264043114 pages: 133 ¥ 7,800



Finland - Volume 2008 Issue 6

OECD Code: 102008061P1 ISBN: 9789264043152 pages: 160 ¥ 7,800



Germany - Volume 2008 Issue 7

OECD Code: 102008071P1 ISBN: 9789264043480 pages: 186 ¥ 7,800



Czech Republic - Volume 2008 Issue 8

OECD Code: 102008081P1 ISBN: 9789264042957 pages: 111 ¥ 7,800



OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行っている。このOECD年次審査



は、ある国において他のOECD加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国

ISSN: 0376-6438

2008年価格：¥ 90,200

Main Economic Indicators

	April Volume 2008 Issue 4 OECD Code: 312008043P1	pages: 314
	May Volume 2008 Issue 5 OECD Code: 312008053P1	pages: 315



Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD加盟30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携


ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊
 冊子：ISSN: 0474-5523 2008年価格：¥ 83,100
 オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234 2008年価格：¥ 99,300

Finance & Investment / Insurance & Pension

金融・投資 / 保険・年金

Report on the Implementation of the European Charter for Small Enterprises in the Western Balkans: SME Policy Index 2007

	OECD Code: 212008041P1 ISBN: 9789264006492	pages: 206 ¥ 8,300
---	---	-----------------------



中小企業(SMEs)は西バルカン諸国の根幹であるが、最近まで、政策当局はほとんど関心を寄せていなかった。政府の関心はマクロ経済の安定化と大企業の構造改革、民営化に集中していた。2003年にヨーロッパ小企業憲章(European Charter for Small Enterprises)が採択されたことで、政策見通しが変わった。

このSME Policy Index 2007は、この憲章の実施状況についての、初の包括的で比較可能な評価である。この評価はSME Policy Index という、OECD Investment Compact and the European Commission が設計した分析ツールに基づいており、下記の憲章の10項目における進捗状況を測定するために共同のベンチマークを用いている。

- 起業のための教育と訓練
- 少ないコストでの素早い起業
- より良い法制と規制

- スキルの有無
 - 納税申告と会社登録のためのオンラインアクセスの改善
 - 単一市場からより多くの利益を上げる
 - 税制と金融事情
 - 小企業の技術力強化
 - 電子商取引モデルの成功事例とトップクラスのビジネスサポート
 - 小企業の声をもっと強く効果的に代弁する
- 各国政府はすでに、この報告書の結果に基づいた措置をとって、SME環境を含む優先分野での改革をどのように実施するかを詳細に決めた指針を作ることを目的とした、南東欧投資委員会を2007年4月に設立した。
- 主な南東欧諸国について、この報告書で評価を行っている。次の報告書は2009年に公表される予定である。

Governance ガバナンス

OECD Public Management Reviews
Ireland: Towards an Integrated Public Service

OECD Code: 422008071P1 ISBN: 9789264043251 pages: 320 ¥ 8,300



アイルランド経済のサクセス・ストーリーを多くのOECD加盟国が見習いたいと思っている。この成功に結びつく多くの要素の中でも、公的部門についての理解が鍵を握っている。アイルランドの公共サービスは何を成し遂げたのか。サービスをどのように変えることで、変化する経済、人口、社会的課題に対処できるのか。そして、どのようにしたら政府と国民のニーズと期待に応え続けることができるのか。

問題となるのは、統合である。今後アイルランドが抱える主な公共サービス改革の課題は、中央政府、地方政府いずれにおいてもより統合したアプローチで、アイルランド公共サービスの様々な部分を連携して機能させる

ことである。それによって、アイルランドはより広い社会的目標をもっと効果的に特定、達成し、国民により一貫性のあるサービスを提供できるようになるだろう。

この報告書は、公共管理改革とガバナンスの問題を、包括的な視点で取り上げたOECD審査シリーズの第一巻である。この審査によって各国は、どのような改革が政府全体の目標に資するように相互により良く強化できるかを明らかにすることができる。さらに、この審査によって他の国々で機能した改革戦略を調査し、ある国ではどのような改革が適切に機能するかということについても助言を行っている。

OECD Reviews of Regulatory Reform
Brazil: Strengthening Governance for Growth

OECD Code: 422008061P1 ISBN: 9789264042933 pages: 328 ¥ 6,200



この審査では、中核となるインフラ部門に適切な規制枠組みを適用して規制ガバナンスを強化し、経済成長を向上させるという課題について分析している。市場経済についての議論はブラジルでは新たな局面に入っており、質の高い規制と規制リスクの削減というより広範な問題に取り組んでいる。マクロ経済状況が改善し、部門別の規制当局が成果を上げており、さらに規制枠組みの改善プロセスには社会の広い層が参加して消費者からの関わりがより強くなっている。しかし、ブラジルでは規制実績を確実にするために、規制の質を向上させ、制度の透明性と責任を増やすことがまだ必要である。

制度が健全になると、中央、地方など様々な政府レベルでも規制政策が強化されることになる。規制当局の部門ごとに適切な規制の構造を設けることと、責任を伴う

自治とのバランスを取ることが、よりよいガバナンスにつながる。ブラジル規制当局の自治と地位の強化、政策立案と決定のための戦略機関の強化、社会的責任メカニズムの拡大、競争機関との協調の向上といったことが、課題として挙げられている。規制改革はブラジルの経済成長の機会を増し、ブラジル国民に提供される中心的なサービスの質と価値とを高めるものである。

ブラジルはOECDに規制の実績と改革についての審査を要請した。この審査では、電力、民間医療保険、陸上輸送、電気通信という4つの中心的インフラ部門に注目して、質の高い規制を確保するための枠組み全体について、包括的に分析している。

OECD Journal on Budgeting



Volume 7 Issue 4

OECD Code: 422007041P1

pages: 164



OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供する他に例を見ない新しい定期刊行物である。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成されている。公共部門における資源の効果的かつ効率的な配分と管理を確実にを行うための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について述べている。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を広める第一の媒体となる。この作業部会には、OECD 加盟 30ヶ国

の財務省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえてハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD 加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発刊された。

2008 年から OECD Journal としてリニューアル出版されます。

2008 年から、下記の 6 タイトルを統合し、OECD Journal として刊行することとなりました。

OECD Papers

OECD Economic Studies

OECD Journal of Competition Law and Policy

Financial Market Trends

OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

OECD Journal on Budgeting

OECD Journal は、OECD が経済及び公共政策の分野で発表する全ての学術論文を収録する定期刊行物です。

2008 年購読価格 (15 回刊行予定): ¥44,800 (オンラインサービスを含む)

Industry & Service 産業・サービス

SET: Measuring Globalisation: Activities of Multinationals
Volume I, 2007 - Manufacturing and Volume II, 2008 - Services

OECD Code: 922008053P1

ISBN: 9789264045873

pages: 926 ¥ 20,800

本書は、OECD加盟国における多国籍企業の産業活動に関する詳細なデータを集めたものである。グローバル化の時代にあつて、これらのデータは誘致国経済における多国籍企業の重要性が増していることに着目している。23カ国について、2000年から2004年までの統計を収録している。

Volume I: 製造部門における生産、雇用、投資、研究、

貿易など18の変数を網羅している。

Volume II: サービス部門の企業数、雇用、総売上高、付加価値、人件費、研究開発費とその人材、輸出入のデータを収録している。

これらのデータはOECD加盟国経済への海外直接投資の影響を測るものである。そのため、直接投資フローについてのデータを裏付ける必須の資料である。



Remaking the Movies: Digital Content and the Evolution of the Film and Video Industries



OECD Code: 932008011P1

ISBN: 9789264043299

pages: 132 ¥ 4,100

映画やビデオは、ちょっとしたトレーニング用や販促用のものから、世界中に配給されて多額の利益を上げる大ヒット映画まで、非常に多様な形を取っている。どのような映画、ビデオでも、その制作と配給には非常に様々な商業利益が、しばしばそれぞれ大きく異なる戦略を持って、関わってくる。

本書は、商業用エンターテインメント商品と、映画やテ

レビ番組の制作、配給に焦点を当てたものである。デジタルコンテンツの制作、配給、利用が映画、ビデオ産業の価値連鎖とビジネスモデルに与える影響を分析し、こうした変化の政策含意を考察してデジタルコンテンツがどのようにこの産業の価値連鎖全体に関わる利害関係者の機能と地位に影響を及ぼすかを明らかにしている。



Trade 貿易

Monthly Statistics of International Trade



March Volume 2008 Issue 3

OECD Code: 322008033P1

pages: 224



April Volume 2008 Issue 4

OECD Code: 322008043P1

pages: 224

本書はOECD加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近8ヶ

月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は(1)貿易総額指標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。



年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 1608-0623

2008年価格：¥48,300

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226

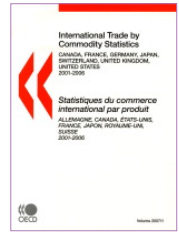
2008年価格：¥21,400

International Trade by Commodity Statistics: 2001-2006

Volume 2007 Issue 1 - Canada, France, Germany, Japan, Switzerland, United Kingdom, United States



OECD Code: 342007013P1



この信頼性の高い年次データ集は、OECD加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7ヶ国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別（OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15ヶ国など）の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類（SITC）Revision3の部門と種類（1ケタ及び2ケタ）に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100ヶ国の貿易相手国や地域（NAFTAなど）との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、Monthly Statistics of International Trade を参照。

年間定期購読：

冊子（年5回刊行）：ISSN: 1028-8376

2008年価格：¥113,600

オンラインデータベース（年間アクセス）：商品コード4種類（SITC Rev.2, Rev. 3, Harmonized System 88, 96）と Historical Data

ISSN: 1608-1218

2008年価格：¥70,900

Agriculture & Food 農業・食品

Agricultural Support, Farm Land Values and Sectoral Adjustment: The Implications for Policy Reform



OECD Code: 512008051P1 ISBN: 9789264031722 pages: 118 ¥3,300



政府は、農業生産を促進し発展させる政策によって農業部門に介入しているが、これが二つの重要な結果をもたらす。一つは、農業従事者の福祉を増進するための農業独自のプログラムには作物価格操作、助成金の投入、直接給付などがあるが、それが資産価値に組み込まれるということである。こうして資産価値が高くなることは、現在農業に従事する人々の富を増すことにはなるが、その結果費用構造が高くなり有害な結果をもたらすことになりかねない。二つめは、多くの政策、とりわけ

規制政策が、資産の移動を妨げることである。つまり、様々な経済活動の間で資本、土地、労働力、その他の投入量を移転することが難しくなる。これによって、資源の分配が最適の状態にならずに経済効率が削減され、資本化現象がますます激化する可能性がある。

本書では借地と価格に対する政府助成の資本化に焦点を当てている。資本価値のインフレがもたらす結果を評価し、将来的な政策策定のための教訓を示している。

Agriculture & Food

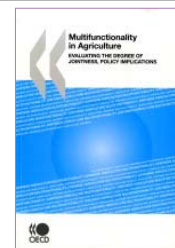
農業・食品

**Multifunctionality in Agriculture:
Evaluating the degree of jointness, policy implications**


OECD Code: 512008071P1 ISBN: 9789264033610 pages: 252 ¥ 9,000

本書は、農業における多面的機能のあり方を追求する OECD シリーズの一環である。2006年11月、OECD ワークショップが開催され、農作物生産と、農業部門に関わる三つの重要な分野である農村開発、環境外部性、食品安全性を考察することから得られる作物以外の成果とのつながりと長所が検証された。このワークショップでは

その他、こうした作物生産以外の成果の関係が相互補完的なのか、競合的なのかということについても検討した。最後に、このワークショップの結果から得られた政策含意も議論において重要な要素となったとして、本書にエグゼクティブサマリーとして掲載している。



Development 開発援助

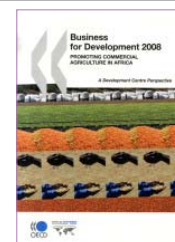
Business for Development 2008: Promoting Commercial Agriculture in Africa


OECD Code: 412008011P1 ISBN: 9789264044692 pages: 122 ¥ 5,500

本書は、アフリカにおける農業及び農業ビジネスの進展について扱ったもので、国内及び輸出市場において農業関連民間セクターが直面している課題と可能性について議論している。特に本書では、今後アフリカは、農業貿易において新たな可能性を切り開けるのか、今後アフリカ農業はどの程度商業化していくのか、アフリカ農業をより市場原理に即したものにするためには何が必要

か、アフリカ各国政府及び開発関係機関は、さらなる農業の商業化に向けて何をしているのか、という点について議論している。

サマリーは OECD 東京センターのウェブサイトでご覧いただけます。


Development Centre Studies
Financing Development 2008: Whose Ownership?


OECD Code: 412008021P1 ISBN: 9789264045583 pages: 114 ¥ 5,500

開発政策は誰のものか？それが問題であり、答えを公式化できれば簡単であろう。援助国と被援助国政府はともに自国の開発政策を持ち、それを実行に移そうとしているが、あまりうまく行っていない。これは、流入する資金が貧困を削減し成長を刺激するためのものならば、各国は独自の開発政策を持つべきであるという合意に相反する結果である

本書は OECD 開発に関するグローバルフォーラムにおける議論をまとめたもので、この独自の開発政策を持つという問題に様々なアプローチで取り組んでいる。まず開発途上国独自の政策が意味するところは何かを問う。有効性の観点から、誰が開発政策を持つべきか、また実

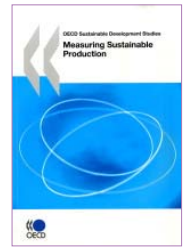
際は誰が持っているのか。著者は、開発金融の国際システムの複雑さそのもののせいで、被援助国が援助国との関係においてリーダーシップを取れないことを明らかにしている。さらに政府レベルを超えて、著者は援助効果の原則が NGO のような他の関係団体の活動にどのように適用されているかについて追求している。最後に、著者は政策、投資、民間部門の関係にも、注目している。

本書の結論と勧告は、開発金融の効率を高めようとする人々、特に 2002 年モンレー合意と 2005 年の援助効果に関するパリ宣言の実施を機能させようとしている政策当局に裨益するものである。



OECD Sustainable Development Studies
Measuring Sustainable Production


 OECD Code: 972008021P1 ISBN: 9789264044128 pages: 128 ¥ 4,800



ほとんどの人々は、持続可能な発展を、それが何かを理解せずに支持している。持続可能な消費、持続可能な生産とはいったい何なのか、これらはどのように定義されているのか。本書では産業における持続可能な生産工程の測定の最新状況を審査している。その中には、企業、

労働組合、学術関係者、NGO、OECD、IEA が開発した評価指標も含まれている。これらの測定アプローチには、産業の持続可能性の経済、環境、社会という三つの実益が含まれている。

People and Biodiversity Policies: Impacts, Issues and Strategies for Policy Action

 OECD Code: 972008031P1 ISBN: 9789264034310 pages: 249 ¥ 6,200




生物多様性政策は、生物学的に多様な生態系と生息環境の保護、保全、持続可能な活用を推進するものである。そうすることで、大きな公益を創出し、社会福祉に貢献している。しかし、生物多様性政策の実施が様々なグループに与える利益の大小には差がある。ときには、ある政策が実施されることで利益を失うグループもある。例えば、生物多様性に関連する資源管理を容易にするために所有権を確立すると、それ以前は無制限にその資源を利用して人々が悪影響を被る。こうした資源配分の影響の原因は、政策目標と政策方途の選択と実施にある。

は、他の多くの人にとっては有益なものであったとしても、うまく行かない可能性が高い。しかし、十分に計画を立てれば、そこに潜む問題が明らかになり、その効果も評価することができる。戦略を立てて影響の分散を測り、不利益を被るグループから賛同を取り付けることができるのである。

分配の問題は、生物多様性政策の実行可能性に影響を及ぼす。特定のグループだけに非常に悪影響が及ぶ政策

本書では分析と豊富な事例をまとめて、生物多様性政策における分配問題に取り組むための概念とツールを収録している。政策当局が様々なグループ間で分配の影響を予測でき、また資源保護と活用を妥協させることなく分配の影響を管理する方策を選ぶ戦略を立てられるようになっている。

Economic Aspects of Adaptation to Climate Change: Costs, Benefits and Policy Instruments

 OECD Code: 972008051P1 ISBN: 9789264046030 pages: 134 ¥ 4,100



気候変動は、社会経済の発展に深刻な問題を投げかけている。温室効果ガスの排出量を削減する努力は、気候変動をもたらす大きな影響への適応政策及び動機と共に進める必要がある。それらの適応政策、動機にかかるコストはどのくらいか、その利益はどのくらい大きいのか、という問題が、現場のプロジェクトと国際開発協力と交渉の場双方で、重要性を増している。

この報告書では、気候変動に特に敏感な部門と、国及び地球レベルでの適応コストと利点を厳密に評価している。さらに、コストの見積りから、保険とリスクの分担、環境市場と価格設定、官民協力などの適応活動の動機付けに用いられる経済及び政策方途の可能性と限界についてまで議論を進めている。

OECD Rural Policy Reviews Finland



OECD Code: 042008021P1 ISBN: 9789264041943 pages: 298 ¥ 5,500

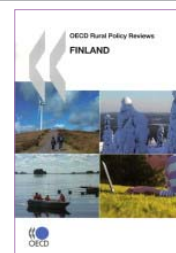
フィンランドはOECD加盟国中最も僻地にある国の一つで、地方政策に多元的アプローチを早くから取り入れた国でもある。そのため、フィンランドの地方政策の起源と発展には、まだ地方政策の発展の初期段階にあるOECD加盟国と非加盟国双方が大きな関心を寄せている。フィンランドの最初の地方政策レビューは1995年に行われた。今回はフィンランドの地方政策が1995年の提言以来どのように発展したか、独自の見解を示している。

地方政策のフィンランドモデルは、広域地方政策と称される、地方志向の部門別政策の一貫性を達成すること、地域限定地方政策と称される、地域の発展を促進す

る特定のプログラムを組み立てることに成功している。地域政策委員会は地域政策管理において重要な役割を果た

しており、様々な関係者をまとめ、地域共同体の代弁者となっている。今後の優先課題は、高齢化、分散する人口により公平かつ効率的に公共サービスを提供すること、増加している非農業関連企業の競争力を強化すること、豊富な自然環境を最大限活用して地域のビジネス環境を改善することである。

この報告書は、政策当局、研究者、NGOその他、地域の発展のために活動する人々の関心に応えるものである。



Local Economic and Employment Development (LEED) Local Development Benefits from Staging Major Events

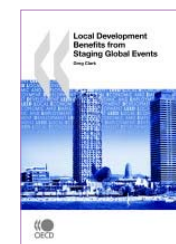


OECD Code: 842008011P1 ISBN: 9789264042063 pages: 184 ¥ 3,300

オリンピックや万博、文化フェスティバル、政府首脳会議といった世界規模のイベントを開催するための競争が、かつてないほど激化している。仮想のコミュニケーションが進歩したとはいえ、この種の大規模な集会は再び脚光を浴びている。その理由の一部は、世界中のメディアの注目を集められることと、こうしたイベントが生み出す資金にある。さらに、開催地域にその後長期間にわたってもたらされる利点も重要な理由である。その中にはインフラの向上、観光と貿易から得られる収入の増加、雇用創出、市民の誇りの高揚などがある。しかし、このようなメリットは偶然に、または効果的な地域の行動無くしては現れるものではない。イベント後の効果的

なインフラ利用計画と管理によって、こうしたイベントに投資する資金的なリスクを確実に償還すること、そして地域の発展が有意義な方法で進められるようにすることが不可欠である。

つまるところ、国際イベントをうまく誘致できれば、それが地域の発展と世界的な知名度の向上に向けた刺激となる。本書では、国際イベントがどのように地域発展の引き金となるか、また建設的な地域発展の実現を確保するために誘致都市と国に何ができるかを明らかにしている。世界30以上の都市と国の経験を審査し、今後誘致されるイベントの見通しも示している。



Transport

運輸・交通

ITF Round Tables

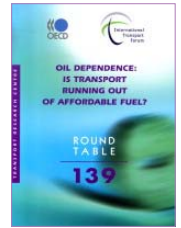
No. 139 Oil Dependence: Is Transport Running Out of Affordable Fuel?



OECD Code: 742008031P1

ISBN: 9789282101216

pages: 210 ¥ 10,400



石油消費は交通部門に集中しており、交通部門での需要に変動がほとんどないため、石油価格に及ぼす影響が大きい。石油価格は2008年初頭から高値を更新しており、1979年の石油危機以来初めて1バレル100ドルを超えた。この価格高騰の原因は、急速に発展する国々、特に中国の石油需要増にある。中国では交通部門が最大の石油消費者である。

OPEC加盟国以外の国での在来型石油生産が停滞状態に達しているため、OPECの市場における力が増している。カナダその他で行われているタールサンドからの石油生産は非常に大量に生産でき、1バレル40ドル超の価格で推移しており競争力がある。しかしこうした石油

は、採掘から交通による消費までを従来の石油燃料と比較すると、二倍のCO2を排出する。

本書では、石油安全保障と気候変動に対処するための政策方途に取り組み、渋滞を管理し大気汚染を抑えるための方策の相互作用を検証している。政策策定を一元化することの重要性の背後にある相反する要素や妥協点が明らかにされている。

この報告書では短期的及び長期的に見た石油価格を高騰させている要因と、石油供給の見通しについても検証している。

Energy エネルギー

Energy Policies of IEA Countries

Sweden: 2008



OECD Code: 612008171P1 ISBN: 9789264043336

pages: 148 ¥ 10,400



スウェーデンは再生エネルギーの利用においてIEA加盟国中の先駆者で、エネルギー効率を改善するという意欲的な政策で成果を上げた長い伝統がある。他のIEA加盟国と比較して、スウェーデンの1人当たりとGDPユニット当たりのCO2排出量は低く、それは一部は効率的な低炭素暖房、実質的には炭素を排出しない発電に負っている。さらにスウェーデンは電力市場の自由化においても先駆者である。スウェーデンは2004年の詳細なIEA報告以来エネルギー政策のほとんどの分野で進歩を遂げているが、それでもまだ改善の余地がある。

スウェーデンは再生エネルギーの利用をさらに増やす計画を立てており、その供給が環境と経済全体にとって最も持続可能な方法で行われることが重要である。CO2排出という点では、全ての経済部門においてもっと改善する余地があるが、交通部門が最大の排出者であり、排

出量も増えているため、これがスウェーデンのさらなる排出削減目標の焦点である。これは大きな課題である。

原子力がスウェーデンの電力のおよそ半分を、低コストかつCO2を排出することなく生産している。しかし、国のエネルギーミックスにおいて、原子力の将来はまだ不確定である。電力部門に明確な指針を示すためには、スウェーデンは原子力の将来について曖昧さを解消する必要がある。

この報告書では、スウェーデンが抱えるエネルギー課題を分析し、さらなる政策の改善点について批評と提言を行っている。スウェーデンのエネルギー政策当局がより持続可能なエネルギーの未来に向けた道筋を明確にできるように助言を行うことを目的としたものである。

Energy エネルギー

Oil, Gas, Coal and Electricity: Quarterly Statistics

Fourth Quarter 2007 - Volume 2008 Issue 2
 OECD Code: 602008023P1 pages: 544



本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガス、無

煙炭 (hard coal)・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988 2008年価格：¥53,100

Energy Prices and Taxes

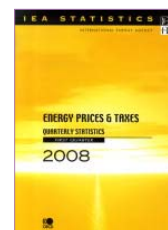
First Quarter 2008 - Volume 2008 Issue 1
 OECD Code: 622008011P1



pages: 544

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品については輸入国と輸出国の平均

価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。



年間定期購読：年4回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332 2008年価格：¥53,100

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X 2008年価格：¥178,300

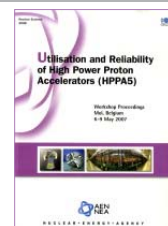
Nuclear 原子力

Nuclear Science

Utilisation and Reliability of High Power Proton Accelerators:
 Workshop Proceedings, Mol, Belgium, 6-9 May 2007



OECD Code: 662008011P1 ISBN: 9789264044784 pages: 455 ¥13,900



Nuclear Development

Timing of High-level Waste Disposal



OECD Code: 662008021P1 ISBN: 9789264046252 pages: 132 ¥6,200

